

- 1 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 2 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 3 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？
- 4 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 5 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 7 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 8 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？
- 9 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 10 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 11 調べたい条件だけを変え、それ以外の条件は同じにして結果を比べる実験を何という？
- 12 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？
- 13 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 14 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 15 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 16 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 17 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 18 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 19 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>ぼうこう</u> は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		<u>ぼうこう</u>	☐
2	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、 <u>麦芽糖</u> と呼ばれる糖に変化します。		<u>麦芽糖</u>	☐
3	肝臓でつくられる「 <u>胆汁</u> 」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。		<u>胆汁</u>	☐
4	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
5	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		<u>酸素</u>	☐
6	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		<u>デンプン</u>	☐
7	<u>ベネジクト液</u> は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		<u>ベネジクト液</u>	☐
8	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。		<u>アミラーゼ</u>	☐
9	<u>中枢神経系</u> は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		<u>中枢神経系</u>	☐
10	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		<u>感覚器官</u>	☐
11			<u>対照実験</u>	☐
12	<u>光合成</u> は主に葉緑体という場所で行われます。		<u>光合成</u>	☐
13	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に <u>ブドウ糖</u> になります。		<u>ブドウ糖</u>	☐
14	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		<u>毛細血管</u>	☐
15	<u>肝臓</u> は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。		<u>肝臓</u>	☐
16	光合成を行う際、植物は気孔から <u>二酸化炭素</u> を取り込み、一方で酸素を排出します。		<u>二酸化炭素</u>	☐
17	<u>アミラーゼ</u> は、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		<u>アミラーゼ</u>	☐
18	<u>クロロフィル</u> は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。		<u>クロロフィル</u>	☐
19	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて <u>細胞</u> という基本単位から成り立っています。		<u>細胞</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 2 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 3 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 4 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 5 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 6 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 7 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 8 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 10 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 11 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 12 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
- 13 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 14 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 15 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？
- 16 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 17 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 18 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 19 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 20 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 21 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		毛細血管	☐
2	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		酸素	☐
3	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、 <u>麦芽糖</u> と呼ばれる糖に変化します。		麦芽糖	☐
4	小腸の内壁は、 <u>柔毛</u> と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。		柔毛	☐
5	<u>アミラーゼ</u> は、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		アミラーゼ	☐
6	<u>ぼうこう</u> は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		ぼうこう	☐
7	<u>気孔</u> は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		気孔	☐
8	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である <u>デンプン</u> が合成されます。		デンプン	☐
9	これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 <u>反射</u> と呼ばれます。		反射	☐
10	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて <u>細胞</u> という基本単位から成り立っています。		細胞	☐
11	ペネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の動きによって酸化銅(Ⅱ)へと還元されると、特有の色である <u>赤褐色</u> の沈殿が生じます。		赤褐色	☐
12	<u>ヨウ素液</u> は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。		ヨウ素液	☐
13	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		末梢神経	☐
14	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		デンプン	☐
15	肝臓でつくられる「 <u>胆汁</u> 」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。		胆汁	☐
16	この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		麦芽糖	☐
17	これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 <u>リンパ管</u> 」へと吸収されます。		リンパ管	☐
18	<u>中枢神経系</u> は、脳と脊髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		中枢神経系	☐
19	光合成を行う際、植物は気孔から <u>二酸化炭素</u> を取り込み、一方で酸素を排出します。		二酸化炭素	☐
20	<u>蒸散</u> は植物特有の水の循環システムです。		蒸散	☐
21	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 <u>尿素</u> 」という物質へと変換します。		尿素	☐

言えなかった用語ノート

- 1 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 2 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 3 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 4 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 5 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 6 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 7 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 8 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？
- 9 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 10 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
- 11 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 12 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 13 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 14 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 15 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 16 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？
- 17 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 18 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 19 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 20 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 21 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンと組み合わせて使われる液体を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 <u>アミノ酸</u> にまで分解されます。		<u>アミノ酸</u>	☐
2	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		<u>酸素</u>	☐
3	<u>中枢神経系</u> は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		<u>中枢神経系</u>	☐
4	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		<u>感覚神経</u>	☐
5	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
6	小腸の内壁は、 <u>柔毛</u> と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。		<u>柔毛</u>	☐
7	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		<u>末梢神経</u>	☐
8	<u>孔辺細胞</u> は、光が当たると細胞内に水が入って膨らみ、気孔を押し広げる役割を持ちます。		<u>孔辺細胞</u>	☐
9	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		<u>デンプン</u>	☐
10	この仕組みでは、刺激が感覚神経からせきずいへと伝わり、脳に到達する前に運動神経を通じて筋肉に反応の命令が出されます。		<u>反射</u>	☐
11	<u>蒸散</u> は植物特有の水の循環システムです。		<u>蒸散</u>	☐
12	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「 <u>柔毛</u> 」と呼ばれる多数の突起があります。		<u>柔毛</u>	☐
13	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		<u>感覚器官</u>	☐
14	脳の後方下部に位置する「 <u>小脳</u> 」は、中枢神経系の一部です。		<u>小脳</u>	☐
15	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という働きをします。		<u>収縮</u>	☐
16	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 <u>尿素</u> 」という物質へと変換します。		<u>尿素</u>	☐
17	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。		<u>感覚器官</u>	☐
18	<u>感覚神経</u> は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。		<u>感覚神経</u>	☐
19	これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 <u>リンパ管</u> 」へと吸収されます。		<u>リンパ管</u>	☐
20	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		<u>運動神経</u>	☐
21	<u>過酸化水素水</u> （オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンの触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。		<u>過酸化水素水</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 2 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 3 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？
- 4 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 5 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 7 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 8 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 9 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？
- 10 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 11 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 12 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 13 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
- 14 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 15 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 16 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 17 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 18 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 19 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 20 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	感覚神経 は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。		感覚神経	☐
2	光合成を行う際、植物は気孔から 二酸化炭素 を取り込み、一方で酸素を排出します。		二酸化炭素	☐
3	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 尿素 」という物質へと変換します。		尿素	☐
4	蒸散 は植物特有の水の循環システムです。		蒸散	☐
5	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 アミノ酸 にまで分解されます。		アミノ酸	☐
6	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな デンプン に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		デンプン	☐
7	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 二酸化炭素 」です。		二酸化炭素	☐
8	この分解過程で生成されるのが 麦芽糖 （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		麦芽糖	☐
9	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。		末梢神経	☐
10	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		ベネジクト液	☐
11	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		感覚神経	☐
12	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、 麦芽糖 と呼ばれる糖に変化します。		麦芽糖	☐
13	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。		中枢神経	☐
14	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて 細胞 という基本単位から成り立っています。		細胞	☐
15	気孔 は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		気孔	☐
16	肺胞 は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。		肺胞	☐
17	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である 赤褐色 の沈殿が生じます。		赤褐色	☐
18	脳の後方下部に位置する「 小脳 」は、中枢神経系の一部です。		小脳	☐
19	末梢神経 は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		末梢神経	☐
20	肝臓でつくられる「 胆汁 」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。		胆汁	☐

言えなかった用語ノート

- 1 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 2 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 3 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 4 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 5 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 6 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 7 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？
- 8 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 9 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の働きをする一対の筋肉を何という？
- 10 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？
- 11 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
- 12 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
- 13 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 14 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 15 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 16 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 17 肝臓が血液中の糖を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
- 18 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	脳の後方下部に位置する「 <u>小脳</u> 」は、中枢神経系の一部です。		<u>小脳</u>	☐
2	この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		<u>麦芽糖</u>	☐
3	<u>クロロフィル</u> は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。		<u>クロロフィル</u>	☐
4	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に <u>ブドウ糖</u> になります。		<u>ブドウ糖</u>	☐
5	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		<u>感覚器官</u>	☐
6	<u>石灰水</u> は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。		<u>石灰水</u>	☐
7	<u>酢酸カーミン</u> 溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。		<u>酢酸カーミン</u>	☐
8	<u>ぼうこう</u> は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		<u>ぼうこう</u>	☐
9	<u>拮抗筋</u> とは、曲げるときに働く筋と伸ばすときに働く筋のように、反対の動きをする筋肉のペアを指します。		<u>拮抗筋</u>	☐
10	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。		<u>末梢神経</u>	☐
11	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。		<u>中枢神経</u>	☐
12	<u>ヨウ素液</u> は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。		<u>ヨウ素液</u>	☐
13	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		<u>末梢神経</u>	☐
14	<u>ベネジクト液</u> は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		<u>ベネジクト液</u>	☐
15	光合成を行う際、植物は気孔から <u>二酸化炭素</u> を取り込み、一方で酸素を排出します。		<u>二酸化炭素</u>	☐
16	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 <u>反射</u> と呼ばれます。		<u>反射</u>	☐
17	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 <u>グリコーゲン</u> 」に合成して貯蔵します。		<u>グリコーゲン</u>	☐
18	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、 <u>麦芽糖</u> と呼ばれる糖に変化します。		<u>麦芽糖</u>	☐

言えなかった用語ノート
